

ID No.	113
研究課題名	臍帯血を用いた新規細胞移植療法の開発のための臨床統計解析
研究代表者	山口 拓洋 (東北大学・教授)
研究組織 受入教員 研究分担者	高橋 聡 (東京大学医科学研究所・准教授)
研究報告書	
1. これまで医科研造血細胞移植チームが実施してきた臍帯血を用いた細胞移植療法に関する臨床データについて、データの整理と解析を継続して行っている。 2. 1のデータを用いて、「骨髄破壊的前処置を用いた非血縁者間臍帯血移植において重症慢性 GVHD の発症、肺 GVHD の発症が移植成績に与える影響についての解析」に関して、欧州骨髄移植学会年会 2013 にて共同発表を行った。また、「臍帯血移植後の重症慢性 GVHD が生存に与える影響」に関して、日本血液学会年会 2013 にても共同発表を行う予定である。 3. 同種移植後ウイルス特異的細胞療法の確立に向け、高橋聡先生を班長とした研究班が昨年度発足し全国体制による研究基盤整備に着手している。	